

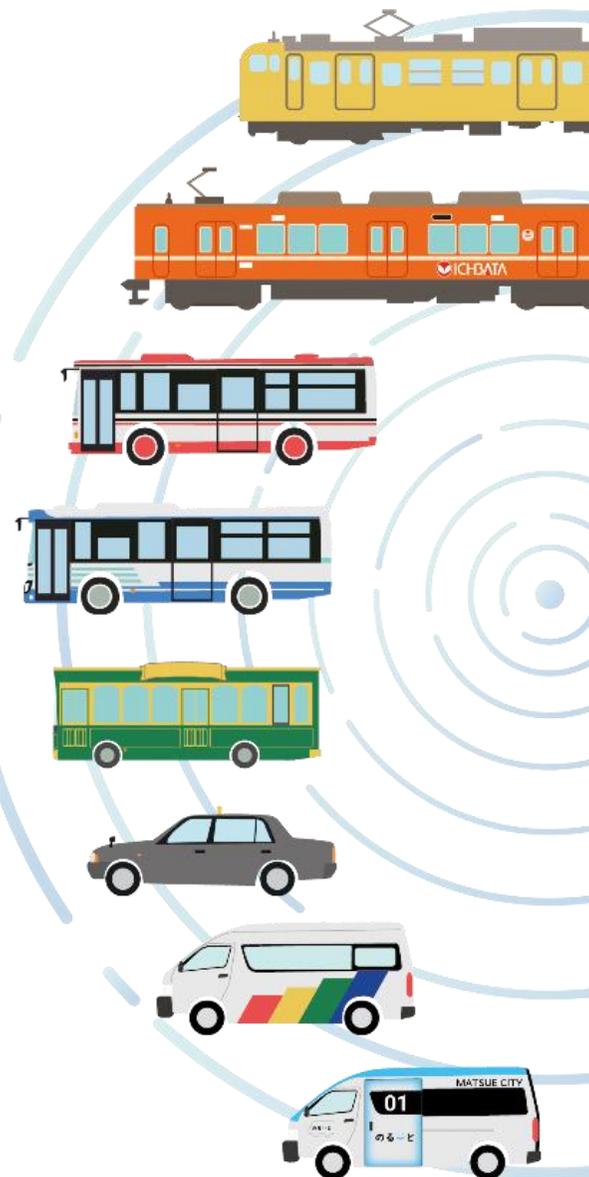
# 令和6年度第1回

## 「公共交通で暮らしやすい未来を 実現するプロジェクトチーム」

### ごあいさつ

2024.5.29

松江市長 上定 昭仁



# 1 「松江市地域公共交通計画」の概要

- 地域公共交通計画とは…  
本市が目指す「コンパクト・プラス・ネットワーク」を実現するため、公共交通が果たす役割を明らかにし、持続可能な公共交通を形成するためのマスタープラン



「コンパクト・プラス・ネットワーク」のイメージ  
(松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」より)

- 計画の基本理念  
松江市民みんなで作る  
だれもが安心して、やさしく移動できるまち・松江

- 計画期間 令和6年4月～11年3月（5年間）

令和6年3月策定



本計画を策定することで、複数の交通事業者による共同経営計画の策定（独占禁止法の適用除外）が可能に！

## 2 3つのキープロジェクト

### ① 公共交通ネットワークの再構築

有識者による会議体（「公共交通で暮らしやすい未来を実現するプロジェクトチーム」）を新たに設置し、バス路線の抜本的かつ具体的な再編案やAIデマンドバスなど新たなモビリティの活用案をとりまとめ、公共交通を再構築

### ② 事業者間での路線・ダイヤ・運賃等にかかる調整の円滑化

独占禁止法の適用除外となる共同経営計画の策定や、本計画に基づく利便増進実施計画の策定により、効率的な運行形態を構築

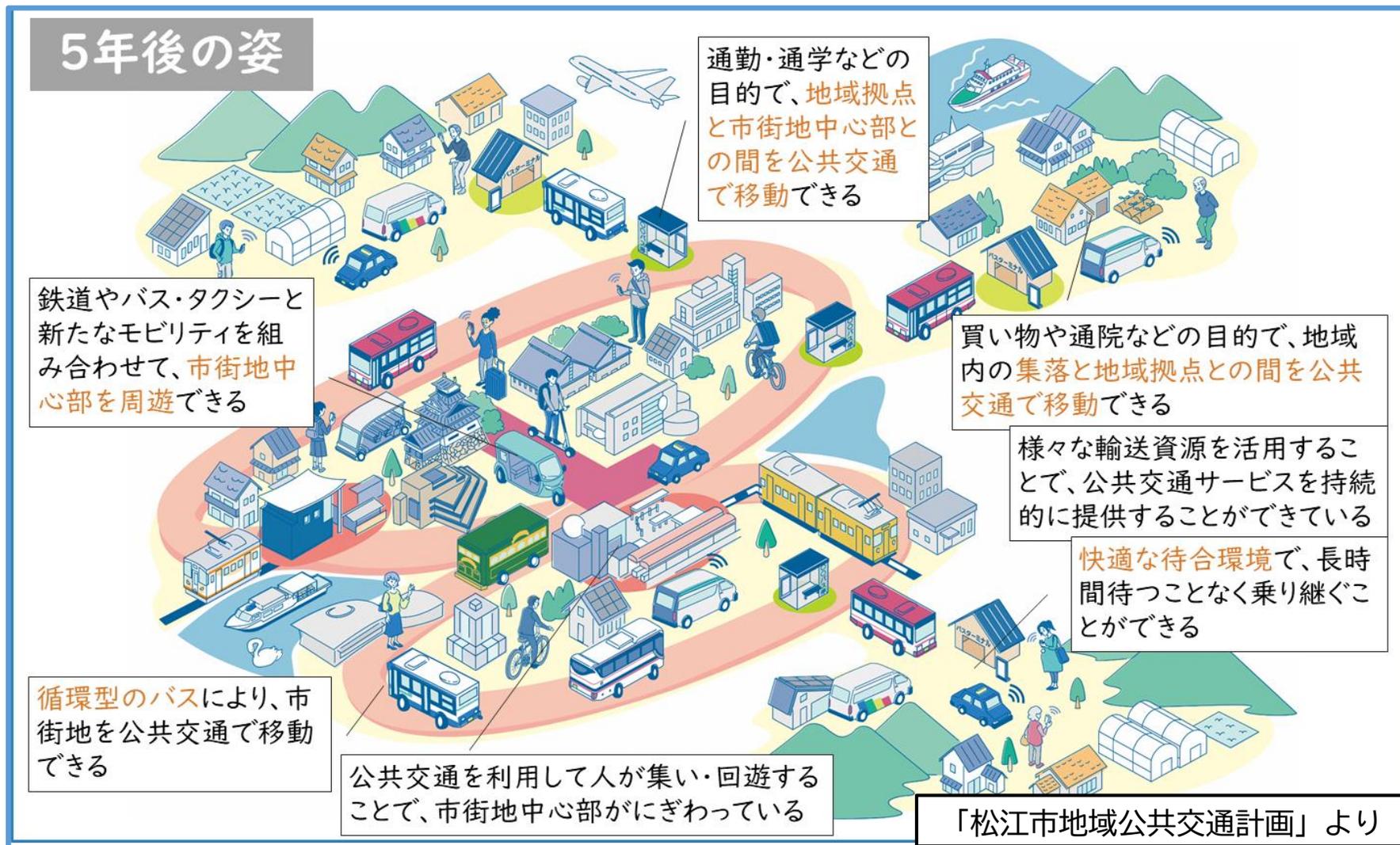
### ③ 公共交通サービスの担い手確保

運転手不足に起因する路線の減便や路線廃止などに対応するため、運転手の処遇改善を検討し実施

# 3 令和6年度の取組み（1）

令和6年10月 **各公共交通の役割分担**を整理

各公共交通（バス・タクシー・鉄道・新しいモビリティ等）が、利用者（高齢者・学生等）の移動ニーズ（通院・買い物・通学・出勤等）に応えるための**役割分担**



# 3 令和6年度の取組み（2）

令和7年3月 役割分担に基づく松江市内の公共交通体系を整理

暮らしやすい未来を公共交通で実現するための交通体系（の再編）を整理



# 3 地域公共交通計画の推進体制

## 松江市公共交通利用促進市民会議

本会議の部会として下記プロジェクトチームを設置

検討組織

### 新設 公共交通で暮らしやすい未来を 実現するプロジェクトチーム (以下PT)

「松江市地域公共交通計画」の方針に基づき、有識者の意見を踏まえ、  
公共交通全体の在り方を検討

検討内容報告・協議

有識者からの意見・提案

実行組織

① **路線バスワーキンググループ**  
(以下WG)  
路線バスの具体的な路線再編を検討

③ **新たなモビリティWG**  
新たなモビリティの導入検討・  
社会実験実施

② **タクシーWG**  
タクシー事業の課題解決・利用促進と公共交通としての役割について検討

※全WGでDX推進・人手不足対応・コスト効果・利用促進の観点を加味し議論

# 4 公共交通で暮らしやすい未来を実現するPT

## 1) PTモットー（名称に込めた思い）

- ①：目的は市民生活の充実（通院・買い物・通学・出勤等）（公共交通はその手段）
- ②：利用者（高齢者・学生等）にとってわかりやすく使いやすい公共交通
- ③：計画づくりではなく、具体的なアクションを起こす
- ④：有識者・交通事業者・利用者・担い手・行政がチームとなって取り組む

## 2) PTメンバー

有識者（アドバイザー）3名に加え、「松江市公共交通利用促進市民会議」委員の所属団体から、

交通事業者を中心に、  
利用者・地域代表、  
担い手（運転士）、  
行政の代表で構成



# 5 アドバイザー3名のご紹介

**神田 佑亮 氏** <国土交通省の委員会委員を歴任・全国の交通政策をけん引>

- ★呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 教授
- ・国土交通省「交通政策審議会 地方公共交通部会」臨時委員、同「『地域公共交通計画』の実質化に向けた検討会」委員
- ・広島市「バス協調・共創プラットフォーム」オブザーバー
- ・「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の仕掛け人の1人



神田教授

**飯野 公央 氏** <松江市の交通政策・まちづくりに精通>

- ★島根大学 法文学部 教授
- ・松江市公共交通利用促進市民会議 前会長
- ・松江市タクシー準特定地域協議会 会長



飯野教授

**三谷 卓摩 氏** <AIデマンドバスなど新たなモビリティに関する豊富な研究実績>

- ★松江工業高等専門学校 准教授
- ・前任地の愛媛大学（松山市）などにおいて実践研究の実績



三谷准教授

都市計画・医療・地域振興など交通政策以外の分野の有識者にも参画を依頼予定

# 6 スケジュール（案）

時期		市民会議	公共交通で暮らしやすい未来を実現するPT	とりまとめ内容
令和6年	5月	第1回(20日)	第1回(29日)	
	6月～		各WG始動・随時協議	
	7月		第2回	
	9月		第3回	
	10月	第2回		各公共交通の役割分担整理
	11月		第4回	
令和7年	2月		第5回	
	3月	第3回		役割分担に基づく松江市内の公共交通体系整理
	10月～			再編した交通体系での運行開始

※ 実行可能な施策は、全体整合を図ったうえで令和7年10月を待たずに随時実行

※ 会議・PTの開催時期や議題は、検討の進捗状況に応じて適宜変更

公共交通で  
暮らしやすい未来を  
実現してまいります！

